

16年目の春日部地区も新体制で

●春日部地区浦高会・平成28年度総会！

昨4日午後4時30分からは、春日部駅西口のやまや新館にて「平成28年度 春日部地区浦高会総会」(会長：三輪昭彦氏)が開催され28名の会員が出席しました。ご来賓には浦高同窓会から会長の木村恵司様、事務局長の藤野龍宏様にご臨席賜り、総会、会員スピーチ、懇親会と約4時間にわたり大いに盛りあがりました。総会では議事の全てが承認されました。

* *

◆平成27年度事業報告と収支報告、監査

27年度(27年9月～28年8月)の事業では、「音楽の都ウィーンからの贈り物」で声楽家の富田千種さんが学校へ行って生徒たちの発声指導を行う出張指導(27年秋に3校、28年初夏に2校)、小旅行で10月の「浦高公開授業と浦高施設見学」と4月の「醤油のまち・野田/春の散策旅」に多くの会員のご参加をいただき、ゴルフコンペも春明2回行いました。年間収支は92万円余りでした。別会計の創立15周年「音楽の都ウィーンからの贈り物」事業収支は市補助金53万円をいただき57万円余りでした。

◆役員改選(案)

28年度の役員では、会長が三輪昭彦氏(15回)が勇退されて顧問に、新会長には根本崇氏(16回、前野田市長)が就任されました。また新たな幹事として岩本利夫氏(22回)が就任されました。

◆平成28年度事業計画(案)と予算(案)

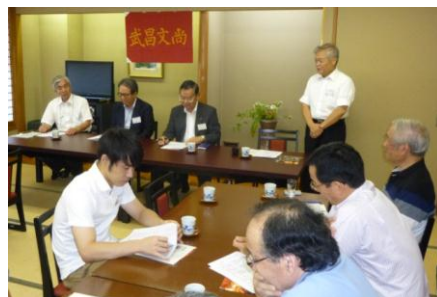
28年度の事業では、ウィーン在住者3人をお招きした「音楽の都ウィーンからの贈り物」コンサートが10月15日に予定され、学校への出張指導も行われます。来年2月には賀詞交歓会、4月には久喜麗和会との合同企画小旅行「春の久喜を楽しむ旅」を予定、ゴルフコンペも春秋2回予定しています。年間予算では92万円を計上し、創立15周年「音楽の都ウィーンからの贈り物」事業予算も市補助金50万円(採択済み)を含め92万円を計上しました。



* *
会長職を退任された三輪様からは、「今回が16回目の総会ですが、最初の5年間は石井治・前会長の事務局長として、この10年間は会長を務めさせていただきました。この間に、会員の親睦を深める小旅行、10周年記念の『春日部麗しの杜づくり』、15周年記念の『音

楽の都ウィーンからの贈り物』などの社会貢献事業を行うなど、本部からも非常に活発に活動している同窓会と認められており、会員の皆様と若手幹事団のご協力の賜物と感謝申し上げます。会長を退いて今後は一会員として気軽に出席させていただきます。ありがとうございました。」

また新会長に就任された根本様からは「今年7月3日に市長を退任し、保護司以外の全ての公職を辞退していましたが、三輪会長からどうしてもと請われてお引き受けしました。私は三輪会長の事業を継承して、お引き受けした以上はしっかりと務めさせていただきますので皆様のご協力をよろしくお願いいたします。」とのご挨拶がありました。



* *

総会後の会員スピーチでは、同窓会会長の木村恵司様(17回、三菱地所会長)からのお話でした。記録は次号で報告します。

* *

●懇親会は賑やかに

午後6時からの懇親会は、大いに飲み大いに語っていただきました。藤野龍宏・本部事務局長(22回)からは浦高同窓会の動きなどが報告され、日本体育協会顧問を務められた大島斎礼氏(2回)からは「リオの体操競技では7つのメダルを期待していたのだが不本意・・・」。医師の大和田一博氏(30回)からは「糖尿病予防に食事は野菜、魚中心、炭水化物、酒と〇〇は1号で押さえる」との迷言も・・・。野田市在住でアジア教育友好協会専務理事の石塚勝巳氏(13回)からは「野田からの参加者は5人、しっかりと根本会長をサポートします」と大いに盛り上がりました。

